旅行業・運輸

エリア1位はソウル

海外人気ランキングを発表

令和トラベル

令和トラベルは、同社が運営する海外旅行予約アプリ「NEWT（ニュート）」の利用実績をもとに、2023年の海外旅行の人気エリア、ホテル、航空会社ランキングをこのほど発表した。人気エリアの1位はソウル（韓国）。ホテル、航空会社も韓国の施設、会社が1位となった。

エリア部門の2位以下はホノルル（ハワイ）、バンコク（タイ）、台北（台湾）、セブ（フィリピン）、シンガポール、グアム、バリ（インドネシア）、香港、釜山（韓国）の順。

1位のソウルについて同社は「LCCの利用により、ツアー価格3万円以下も実現し、U（アンダー）29世代から圧倒的に選ばれる結果となった。〝推し活〟や美容体験など、旅の目的が明確なのも要因の一つとなっているようだ」と述べている。

2位のホノルルは前年の4位以下から上昇した。「費用はアジア圏と比較して高めではあるが、特に夏以降『やっぱりハワイにしかない魅力がある』と久しぶりのハワイ旅行を楽しむカスタマーが急増した」（同社）。

3位のバンコクは「円安、物価上昇率、燃油高などの影響が比較的少なく、コスパの良い旅先として注目されている」（同）。

ホテルランキングは1位ディアーズ明洞（ソウル）、2位ロイヤルベンジャホテル（バンコク）、3位ホテル国都（ソウル）。

航空会社ランキングは1位ジンエアー（韓国）、2位タイ・エアアジアX（タイ）、3位ハワイアン航空（ハワイ）。

CO_2排出を相殺

代金を藻場の保護に

日本旅行が商品

日本旅行はこのほど、新しいカーボンオフセット付き旅行商品を発売した。旅行中、鉄道などから排出されるCO_2を、「Jブルークレジット」と呼ばれるCO_2の排出権購入によりオフセット（相殺）するもの。購入代金は大気中のCO_2を吸収する海藻と藻場の保護などに充てられる。

JR西日本、松江市、松江観光協会、中国電力とともに構成される「松江市脱炭素先行地域推進協議会カーボンニュートラル観光タスクフォース」に参画、一般社団法人海と日本プロジェクトinしまねと連携して商品開発した。

商品は京阪神地区発、松江方面へのツアーで、代金にJブルークレジットの購入費が含まれる。松江市内の観光に便利な循環バス「ぐるっと松江レイクライン」の1日乗車券が2枚付くが、バス利用によるCO_2排出も同商品でオフセットされる。

同社は森林保護のカーボンオフセット商品を販売しているが、藻場の保護を目的とした商品は今回が初。

鳥海高太朗の交通トレンド分析 —222—

オーストラリアのパース、時差もなく直行便で快適

11月下旬にオーストラリアのパースへプレスツアーで訪れた。私自身はシドニー、メルボルン、ゴールドコースト、ケアンズなど東側は何度も訪れているが、西オーストラリアに位置するパースは初めての訪問だった。パースへの路線はANAが2019年9月1日に成田―パース線を就航したが、コロナ禍の影響で20年春に運休していたが、23年10月29日に週3便での運航が再開された。

フライト時間は時刻表上で往路は10時間10分、復路は9時間35分になっている。時差については、日本と比べて1時間マイナスになっており、中国、香港、台湾などと同じである。オーストラリア国内でも時差があり、パースは西に位置していることから時差は1時間マイナスになっている。時差が1時間しかないので、時差ぼけは無縁だった。

ANAのパース便は成田空港発着となるが、運航日は水曜、金曜、日曜の週3往復で、成田発は午前11時20分発でパース到着が20時30分、パース発は21時55分発の夜行便で成田に翌朝の8時30分の到着となる。朝も成田空港が11時過ぎなので、ゆっくり向かうことができる。機内食は往復共に欧米路線同様に2食が提供される（2食目は軽めの食事）。

パース空港到着後は、日本人のパスポートは自動化ゲートに対応しているのでスムーズだった。オーストラリアは、短期での観光・業務渡航については出発前にビザに代わるETAの取得が必須であり、現在はスマートフォンアプリから取得する必要がある。特に個人旅行の際には取得するのを忘れないように気をつけたい。入国後は、2022年10月に空港アクセス鉄道が開業したことで電車に乗ってパース中心部への移動が可能になるなど、空港アクセスが大きく向上し、20分ほどの乗車でパース駅に到着する。

今回のプレスツアーでは、パース駅から歩いて7分ほどの「インターコンチネンタルパースシティセンター」に宿泊したが、パース駅から徒歩圏内のホテルが便利である。パース滞在中には、人気の小動物「クオッカ」に会いにフェリーで行くことができるロットネスト島はぜひ訪れてほしい場所だ。自転車を借りて（坂もあるので電動アシスト自転車を借りるのをおすすめする）、島を巡るのがおすすめである。

そしてパース市内もキングスパークは高台に位置しており、庭園や花がきれいなのはもちろん、パース中心部の眺望も抜群でおすすめ場所で、さらにパース市内中心部には素敵なカフェやレストランも多く、ゆっくりしたい人には最高の場所だ。

（航空・旅行アナリスト、帝京大学非常勤講師）

主要旅行業者の旅行取り扱い状況速報（2023年10月分）

（千円、%）

会社名	国内旅行		海外旅行		外国人旅行 ＊1		合計	
	取扱額	2019年同月比	取扱額	2019年同月比	取扱額	2019年同月比	取扱額	2019年同月比
JTB（6社計 ＊2）	88,703,139	101.4	25,777,982	46.7	12,013,405	76.2	126,494,526	79.8
エイチ・アイ・エス（6社計 ＊3）	5,362,169	113.8	21,568,526	66.9	1,098,716	57.8	28,029,410	72.1
KNT-CTホールディングス(4社計 ＊4)	23,652,373	85.1	5,860,165	35.6	1,362,366	67.1	30,874,904	66.7
日本旅行（4社計 ＊5）	26,591,694	104.2	6,414,862	55.3	7,945,403	129.8	40,951,959	94.7
阪急交通社（2社計 ＊6）	16,208,506	115.5	9,904,758	47.2	549,357	86.6	26,662,621	74.8
ジャルパック	9,078,596	81.2	1,545,401	39.5	12,453	329.5	10,636,450	70.4
ANAX	5,587,980	40.5	679,615	36.2	0	－	6,267,595	39.7
東武トップツアーズ	11,037,132	111.7	2,504,058	101.3	782,140	105.8	14,323,330	109.4
ジェイアール東海ツアーズ	6,474,928	84.5	15,110	9.8	212,036	66.3	6,702,074	82.4
名鉄観光サービス	7,749,301	93.0	974,529	45.8	286,162	143.8	9,009,992	84.5
農協観光	2,774,161	54.0	310,073	43.3	24,168	15.1	3,108,402	51.7
ビッグホリデー	3,543,580	74.8	105,720	23.4	0	－	3,649,300	70.3
日新航空サービス	239,237	66.3	2,969,490	73.3	9,463	－	3,218,190	73.0
JR東日本びゅうツーリズム＆セールス	1,531,846	46.3	40,880	103.7	167,891	37.1	1,740,616	45.8
読売旅行	1,488,445	54.1	252,596	36.7	11,184	188.3	1,752,225	50.8
エムオーツーリスト	236,139	104.2	3,269,283	95.4	5,291	2195.4	3,510,713	96.1
HTB-BCDトラベル	1,121,829	93.8	1,738,702	95.7	347	6.0	2,860,878	94.8
西鉄旅行	1,576,737	81.0	936,987	97.9	59,645	137.0	2,573,369	87.3
エヌオーイー	165,304	75.3	2,273,381	79.8	7,949	46.1	2,446,634	79.3
郵船トラベル	264,225	170.4	2,797,803	138.8	0	－	3,062,028	141.1
旅工房	123,200	135.5	452,512	17.6	0	－	575,712	21.0
IACEトラベル	418,323	113.2	1,669,782	86.4	0	－	2,088,106	90.7
沖縄ツーリスト	775,687	40.6	72,657	41.1	4,411	395.3	852,755	40.8
T-LIFEホールディングス(2社計 ＊7)	1,496,271	49.7	241,112	40.3	520,906	170.4	2,258,289	57.7
WILLER（4社計 ＊8）	1,509,542	120.5	334	－	110,738	200.9	1,620,614	123.9
京王観光	757,743	79.9	147,839	75.7	85,596	467.5	991,178	85.3
トヨタツーリストインターナショナル	110,409	49.1	1,169,795	93.1	0	－	1,280,204	86.4
三菱電機ライフサービス	442,745	59.0	580,518	89.9	0	－	1,023,264	73.3
イオンコンパス	817,082	82.2	279,182	58.1	0	－	1,096,264	72.6
南海国際旅行	691,487	79.6	298,173	99.3	70,439	129.9	1,060,099	86.6
小田急電鉄	403,177	54.3	63,740	23.5	47,845	468.2	514,762	50.3
京成トラベルサービス	1,107,176	93.5	72,390	105.9	0	－	1,179,566	94.2
日産クリエイティブサービス	147,991	121.4	161,560	58.7	0	－	309,551	78.0
フジ・トラベル・サービス	503,628	60.0	66,879	40.5	0	－	570,507	56.0
九州旅客鉄道	172,199	49.7	17,607	99.0	0	－	189,806	52.1
ケイライントラベル	42,995	150.6	611,302	115.8	0	－	654,297	117.5
名鉄観光バス	300,050	61.6	3,978	1.6	236	2.8	304,264	41.0
テック航空サービス	8,870	60.3	465,878	110.1	0	－	474,748	108.4
西武トラベル	184,947	76.1	69,770	46.1	18,262	29.3	272,980	59.7
エスティーエートラベル	0	－	195,794	107.3	0	－	195,794	107.3
菱和ダイヤモンド航空サービス	0	－	460,546	95.0	0	－	460,546	93.7
富士急トラベル	463,181	106.8	22,016	53.1	3,512	113.5	488,709	102.2
三越伊勢丹ニッコウトラベル	218,522	169.0	607,227	95.7	25,026	231.8	850,775	109.9
合計	224,082,546	91.3	97,670,513	55.6	25,434,948	87.2	347,188,007	77.1

＊1　日本の旅行会社によるインバウンド向けの旅行取り扱いを指す
＊2　JTBの6社内取引を相殺し、合計したもの
　※JTB6社…JTB、JTBグローバルマーケティング＆トラベル、JTB沖縄、JTBビジネストラベルソリューションズ、JTBガイアレック、トラベルプラザインターナショナル
＊3　エイチ・アイ・エスの6社内取引を相殺し、合計したもの
　※エイチ・アイ・エス6社…エイチ・アイ・エス、オリオンツアー、クオリタ、クルーズプラネット、ジャパンホリデートラベル、エイチ・アイ・エス沖縄
＊4　KNT-CTホールディングスの4社内取引を相殺し、合計したもの
　※KNT-CTホールディングス4社…近畿日本ツーリスト、近畿日本ツーリストブループラネット、クラブツーリズム、ユナイテッドツアーズ
＊5　日本旅行の4社内取引を相殺し、合計したもの
　※日本旅行4社…日本旅行、日本旅行北海道、日本旅行東北、日本旅行沖縄
＊6　阪急交通社の2社内取引を相殺し、合計したもの
　※阪急交通社2社…阪急交通社、阪急阪神ビジネストラベル
＊7　T-LIFEホールディングスの2社内取引を相殺し、合計したもの
　※T-LIFEホールディングス2社…T-LIFEホールディングス、T-LIFEパートナーズ
＊8　WILLERの4社内取引を相殺し、合計したもの
　※WILLER4社…WILLER EXPRESS、WILLER TRAINS、WILLER ACROSS、クールジャパントラベル

月別取扱額

日旅　10月

国内旅行が11%増

日本旅行の2023年10月の販売実績は総計で前年同月比38・6%増の393億8282万円。国内旅行が11・3%増の227億211万円、海外旅行が51・3%増の62億5777万円と、ともに前年を上回った。コロナ禍前の2019年同月比は、総計が5・2%減、国内が5・5%減、海外が45・1%減。

国内旅行のうち、団体は前年同月比2・7%増（19年同月比10・2%減）の86億4千万円。一般団体が同47・1%増（同3・8%減）の46億6466万円。教育旅行団体が同24・1%減（同16・7%減）の39億7534万円。

国内企画は同1・4%増（同7・8%減）の66億7914万円。このうち自社企画の赤い風船は同1・0%増（同4・0%減）の66億2067万円。

JR券、航空券、一般宿泊などの個人旅行計は同37・0%増（同3・3%増）の73億8295万円。

海外旅行は団体が同115・4%増の13億1633万円。一般団体が同6・3%減、教育旅行団体が前年から大幅増だった。海外企画は前年同月（2884万円）を大きく上回る5億2684万円。

国際旅行も79億4540万円と前年（6億3366万円）を大きく上回った。

付帯事業は同24・0%増（69・0%増）、ケイライントラベル（50・6%増）、旅工房（35・5%増）など14社が19年度実績を上回っている。

海外旅行の取扱額は同44・4%減となる976億7051万円だった。

外国人旅行の取扱額は同12・8%減となる254億3495万円。19年度実績を上回ったのは、エムオーツーリスト（2095・4%増）、小田急電鉄（3668・2%増）、京王観光（367・5%増）など15社。

旅行商品プランド（募集型企画旅行）の取扱額は、同37・6%減の701億8296万円。内訳は国内旅行が18・8%減の612億1078万円、海外旅行が76・0%減の87億7656万円、外国人旅行が53・9%減の1億9561万円だった。

主要旅行業 月別実績

観光庁

10月

総取扱額19年比23%減

国内旅行は前月比較で増加

観光庁が12月13日に発表した主要旅行業者43社・グループの2023年10月の旅行取り扱い状況（速報）は、総取扱額が19年同月比で22・9%減となる3471億8801万円だった。対19年同月比において国内旅行と外国人旅行は前月と比較すると増加した。海外旅行はほぼ横ばいの状況となった。

総取扱額が19年度実績を上回ったのは、郵船トラベル（9・9%増）など8社。

分野別に見ると国内旅行の取扱額は同8・7%減となる2240億82・55万円。郵船トラベル（70・4%増）、三菱伊勢丹ニッコウトラベル（69・0%増）、ケイライントラベル（50・6%増）、旅工房（35・5%増）など14社が19年度実績を上回っている。

海外旅行の取扱額は同44・4%減となる976億7051万円だった。

外国人旅行の取扱額は同12・8%減となる254億3495万円。19年度実績を上回ったのは、エムオーツーリスト（2095・4%増）、小田急電鉄（3668・2%増）、京王観光（367・5%増）など15社。

旅行商品プランド（募集型企画旅行）の取扱額は、同37・6%減の701億8296万円。内訳は国内旅行が18・8%減の612億1078万円、海外旅行が76・0%減の87億7656万円、外国人旅行が53・9%減の1億9561万円だった。

阪急交通

国内は19年比16%増

阪急交通社が発表した10月の旅行取扱額は242億335万円（前年同月130億7290万円）で、コロナ禍前の19年比では23・6%減となった。

国内は160億5098万円（同123億4049万円）、19年比15・7%増と好調に推移。東北や中信越など紅葉ツアーの需要が高く、越後、信州、黒部立山、上高地の集客はコロナ前を上回った。

海外は76億555万円（同5億8989万円）、19年比55・8%減。需要をけん引するアジアを中心とする近距離方面と海外旅行のリピーターを中心に底堅い需要のある欧州、北米、中東方面に募集告知を継続的に実施。韓国や台湾、ベトナム、トルコの集客が増えたものの、全体では19年を下回っている。

訪日は5億4682万円（1億4251万円）、19年比29・5%減。訪日は253万円、19年比60・2%減。

総販は約29億円

阪急阪神BT

阪急阪神ビジネストラベル（BT）の10月の取扱額は28億5923万円（同23億5714万円）、19年比29・5%減。

国内は1億9029万円（同1億6956万円）、19年比29・1%減。緩やかに回復が進んだとしている。

海外は26億6643万円（同21億8758万円）、19年比29・5%減。訪日は2533万円、19年比60・2%減。

下呂温泉　水明館
〒509-2206　岐阜県下呂市幸田 1268
TEL (0576) 25-2800　FAX (0576) 25-4520　https://www.suimeikan.co.jp/